

ジャンルや文化を越えて全ての踊り手・ダンサーが、同じステージで共演できるようなイベントを行いたい。「コロナに打ち勝った」と言えるようなイベントを行いたい、という思いが今回のイベント立ち上げのきっかけとなりました。

今回で、第3回目を迎えることができ、多くの皆様からご理解、ご協力をいただきましたことに、心より感謝と御礼を申し上げます。

東北が一丸となり、東北で活躍する様々な踊り手・ダンサーがお互いの文化を尊重し合い、共に刺激を与えられるようなイベントにしていきたいと考えております。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、重ねて御礼申し上げます。



東北ダンスフェスティバル実行委員長 木下一樹

